

センター月だより

4月分の活動状況報告

東濃西部少年センター

・地区別指導活動

	多治見	瑞浪	土岐	合計
指導件数	0	0	0	0
声かけ件数	537	57	79	673
指導参加者数	65	32	22	119

(指導日誌より)

多治見地区

- ・4/11は雨天であったため高校生の自転車通学も少なく安全な下校が行われていた。
- ・笠原川で男子小学生2名が遊んでいたのに注意した。(これから暑くなるので危険な川遊びに注意したい。)
- ・「陶彩の道」で自転車通行者に注意した。(市役所と警察署に確認したところ、「陶彩の道」は自転車も通行できる歩行者専用道路であるが、自転車に乗る場合は歩行者に対する最大限の配慮が必要であるとのことです。)
- ・京町通学路で、自転車のながら運転(携帯電話)が多いことを駅前派出所に連絡した。
- ・ゲンキー多治見店で、小中学生の単独行動は見られないとの話を聞いた。
- ・雨と学校行事のため子どもたちは少なかったが、出会った子どもたちは元気にあいさつを返してくれた。
- ・新学期に入り、多治見駅周辺にたむろする高校生が18時頃に増えている。

瑞浪地区

- ・駅前東側と、かに淵公園に各々2台の放置自転車があった。
- ・クラブ活動帰りの高校生に声かけするが返事が無かった。
- ・明世地区を車で移動中に、中学生らしき男子が無灯火自転車を携帯電話を操作しながら走っていた。事故に遭ってからでは遅いので機会ある毎に注意をしていきたい。
- ・パロー前階段、地下道にゴミが多い。

土岐地区

- ・駅東の駐輪場は大変きれいであった。
- ・曾木校区では小学生の下校時に指導員が付き添っている。新1年生のペースを考え上手に歩けた。見守り隊の方が数人、横断歩道に立って渡して下さった。
- ・土岐市駅前約10名の高校生が座り込んでいた。バイクの有職少年もあり、早く帰宅するように声をかけた。

センターから

5/6の委嘱式で配布しました平成24年度「要覧」のp8<平成24年度主要行事・業務予定>に下記の間違いがありました。訂正してお詫びします。

誤	正	
6/1	6/8(金)	第1回指導部役員会議
6/26	6/9(土)	新任指導員研修会(まなびパーク)
8/19	6/26(日)	3地区合同研修会(土岐市セラトピア)

弱さを出せる強い人

この場合の「弱さ」「強さ」は、精神的な弱さ、強さです。

人は、できれば自分の弱さを他人には見せたくありません。隠しておきたいと思います。でも、本当に強い人は、自分の弱さを自覚し、それを人に示すことのできる人ではないでしょうか。

「生き方サプリメント101錠」 第3集より 多治見市教育長 村瀬 登志夫氏